学校番号	３０４

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新・高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術は創作活動を通して自己と向き合い、新たな価値を見出す力を育みます。また多様な価値観 や、ものの見方・考え方を学ぶ教科です。
・絵画・デザインの基礎的な描写・形体・色彩の実習を行います。
・表現形式の特性や形体・色彩などについて着目し、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実習を通して、知識・技能を身に付け、美術文化に対する理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・美術の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・美的体験を重ね、生活や社会の中の美術 や美術文化と幅広く関わる意欲・態度を育成することをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表わしている。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活 動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】 **【絵画・デザイン・立体】** ・オリエンテーション教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・教科書、道具、学習内容、 評価についての理解 。	a: 美術作品のよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 b: 表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考えている。 c: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に主体的に意欲を高めている。	振り返りシート	振り返りシート」	活動の様子 振り返りシート 学習の記録簿

	色彩基礎	【デザイン】【鑑賞】 ・色の三要素、三属性、色相 環、補色、配色について、教科書・プリント・参考資料等を使いながら学習し、色相環をアクリルガッシュで制作する。 ・デザインの理解を深める。 ・アクリル絵の具の特性について学習。 **「色彩構成」** ・課題内容を理解し、画面構成をする。 ・色彩計画 学習した色彩の知識を活用し配食を考えアクリル絵の具で色彩表現をする。 **「合評」「鑑賞」**	a: 色彩の基本的事項を理解し、色彩やそれらが」もたらす効果を考え色彩構成をしている。 a: アクリル絵の具の特性を生かし、条件や色彩計画を元にムラ無く美しく着彩している。 b: デザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 b: 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深め ている。 c: 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	振り返り シート 作品	振り返り シート 作品	活動の様子 振り返り シート 作品 学習の記録簿
2学期	色彩応用	【デザイン】【絵画】【鑑賞】 **「ピクトグラム」** ・ピクトグラムを理解し、デザインを考える。 ・色彩計画 学習した色彩の知識を活用し配食を考えアクリル絵の具で色彩表現をする。 **「合評」「鑑賞」**	a: ピクトグラムを理解し、色彩やそれらが」もたらす効果を考え色彩構成をしている。 a: アクリル絵の具の特性を生かし、条件や色彩計画を元にムラ無く美しく着彩している。 b: ピクトグラムの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c: ピクトグラムを理解し作者の心情や意図と創造的な表現の工夫	振り返り シート 作品	振り返り シート 作品	活動の様子 振り返り シート 作品 学習の記録簿

			などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			
	紋章	【デザイン】【絵画】【鑑賞】 **「紋章」** ・紋章を理解しテーマを決め、デザインを考える。 ・画用紙に絵具で着彩を施す。 **「合評」「鑑賞」**	a： 課題を理解し、模様や色彩がもたらす効果を考え画面・色彩構成をしている。 a： 紋章の特性を生かし、条件を元に作品を構成している。 b： 課題を理解し、オリジナルの模様を考えつつ創造的な表現の構想を練っている。 c： 表現することに関心を持ち制作や鑑賞の活動に主体的･積極的に取り組もうとしている。 c： 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	振り返りシート 作品	振り返りシート 作品	活動の様子 振り返りシート 作品 学習の記録簿
3学期	白彫板レリーフ	【彫刻】【絵画】【鑑賞】 **「白彫板レリーフ」** ・立体的に表現するレリーフについて理解し、テーマを決めデザインを考える。 ・怪我をしない彫刻刀の使用方法を考えながら、彫刻を進める。 ・必要に応じ、作品にアクリル絵の具で着彩を施す。 **「合評」「鑑賞」**	a： 造形要素の働きを理解している。 a： 意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 b： 与えられた課題からテーマを決め、自分らしい表現を考えながら、創造的な表現の構想を練って表現している。 c： 表現することに関心を持ちを持ち、制作や鑑賞の活動に主体的・積極的に取り組もうとしている。 c：	振り返りシート 作品	振り返りシート 作品	活動の様子 振り返りシート 作品 学習の記録簿

			主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度